

平成28年6月24日

古賀市議会
議長 結城 弘明 様

補正予算審査特別委員会
委員長 森本 義征

補正予算審査特別委員会 審査報告書

補正予算審査特別委員会に付託を受けておりました第50号議案『平成28年度古賀市一般会計補正予算（第1号）について』及び第51号議案『平成28年度古賀市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について』の2議案について、審査の経過と結果の報告をいたします。

審査に際し、さる6月17日に副市長をはじめ関係部長、課長の出席を求め、各補正予算案の概要説明を受けるとともに、各委員からの資料要求に基づく資料を参考に審査をいたしました。審査の経過につきましては、議長を除く議員18名全員による特別委員会であることから、内容等を含め、ご承知でございますので省略し、概要を報告いたします。

第50号議案『平成28年度古賀市一般会計補正予算（第1号）について』の審査概要としまして、広報事業費のシティプロモーションの関係では、ビデオの内容、活用計画、使用方法、効果、製作委託の内容、目的、委託料の積算、推進協議会の人選、市民への還元方法について等。災害復旧支援費の熊本地震被災者支援事業費では、近隣市の義援金について。児童福祉費では、重度障害者医療システム改修委託について。商工振興費の企業誘致促進事業費関係では、加速化交付金の申請の第1次申請と第2次申請との違い、企業誘致の情報収集、事業概要、K P I、市企業誘致推進本部の構成について等。他に、広報事業費と企業誘致促進事業費の加速化交付金が不採択になった場合の対応等の質疑を行いました。

討論では、古賀市にとって必要な施策であれば、その財源を国に求めていき、活用できるものは活用するという点について賛成等の討論がありました。

採決の結果、第50号議案は、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

第51号議案『平成28年度古賀市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について』の審査概要としまして、一般管理費、納付金等算出標準システム連携委託のシステム簡易版について、運用の時期について等の質疑を行いました。

討論では、システム改修については、これは広域化を進める一つのステップであり、広域化でどれほどの保険料が上がるかわからないというような問題を抱えているということから反対との討論がありました。

採決の結果、第51号議案は、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上、簡単ではございますが、審査の経過と結果の報告を終わります。